



2021年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月14日

上場会社名 富士精工株式会社

上場取引所 名

コード番号 6142 URL <http://www.c-max.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 龍城

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 近藤 規央

TEL 0565-53-6611

四半期報告書提出予定日 2020年10月14日

配当支払開始予定日

2020年11月16日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	8,127	25.0	221		134		143	
2020年2月期第2四半期	10,833	2.8	647	8.8	744	15.1	412	24.9

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 412百万円 (%) 2020年2月期第2四半期 298百万円 (16.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	39.03	
2020年2月期第2四半期	112.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第2四半期	24,721	20,113	72.8	4,904.49
2020年2月期	26,543	20,652	69.3	5,014.72

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 17,988百万円 2020年2月期 18,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		25.00		25.00	50.00
2021年2月期		25.00			
2021年2月期(予想)					

(注1) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2021年2月期期末配当予想につきましては現時点では未定としております。

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	17,060	20.2	390		190		190	51.80

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期2Q	4,306,778 株	2020年2月期	4,306,778 株
期末自己株式数	2021年2月期2Q	639,057 株	2020年2月期	638,860 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期2Q	3,667,861 株	2020年2月期2Q	3,668,306 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により急激な悪化を見せ、当社グループの受注環境及び生産態勢に影響を及ぼしております。

わが国経済におきましても、政府による緊急事態宣言は解除され、国内の自動車生産台数は回復傾向にあるものの、依然として前年同期比でマイナスとなる水準で推移しており、需要が回復するには時間がかかる状況となっております。

当社グループの主要な取引先であります自動車産業界におきましては、電動化の推進、自動運転や安全装備などの技術開発への投資は継続されるものの、自動車販売台数は世界的に大きく減少している状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、事業の継続及び従業員の安全を最優先事項とし、徹底した新型コロナウイルスの感染防止策を行ってまいりました。また、部門別採算制度を通じた収益性向上に向けた取り組みを継続し、従業員全員が一丸となって売上最大、経費最小を意識した活動を行っております。

受注面においては、一部地域では回復の兆しを見せ始めているものの、国内外とも経済活動の本格的な回復には至っていない状況にあります。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は8,127百万円（前年同四半期比25.0%減）、営業損失は221百万円（前年同四半期は647百万円の営業利益）、経常損失は134百万円（前年同四半期は744百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は143百万円（前年同四半期は412百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

当地域におきましては、海外経済の減速に加え、新型コロナウイルスの感染拡大により自動車販売が低迷し、工具、治具等の売上が低調に推移したことなどにより、売上高は4,098百万円（前年同四半期比27.7%減）となりました。

また、経費最小活動により売上原価や販売管理費を圧縮したものの、売上減少によって固定費が負担となり、セグメント損失は212百万円（前年同四半期は409百万円のセグメント利益）となりました。

②アジア

当地域におきましては、中国においては、新型コロナウイルスの感染拡大により失速していた自動車生産に回復傾向が見られるものの、前連結会計年度から続く米中の貿易摩擦がアジア全体に波及し、アジア子会社全てでその影響を受ける形となり、売上高は2,385百万円（前年同四半期比21.4%減）となりました。

また、労務費高騰などにより売上原価が増加していることに加えて、生産調整による固定費負担増などにより、セグメント損失は127百万円（前年同四半期は114百万円のセグメント利益）となりました。

③北米・中米

当地域におきましては、自動車産業界の積極的設備投資がピークアウトし、また、米中の貿易摩擦の影響が加わり、国内生産が低調に推移したことから、売上高は736百万円（前年同四半期比36.9%減）となりました。

また、新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の制限などの影響により、収益性が急速に悪化したことなどにより、セグメント利益は7百万円（前年同四半期比88.7%減）となりました。

④オセアニア

当地域におきましては、断熱材の需要が堅調に推移したことに加えて、新型コロナウイルス感染拡大による食品輸送の需要増加の影響で、国内食品輸送に使用される保冷剤の需要が急速に高まったことなどにより、売上高は680百万円（前年同四半期比8.4%増）となりました。

また、材料費や経費などの売上原価を抑制したことなどにより、セグメント利益は40百万円（前年同四半期比81.8%増）となりました。

⑤その他

当地域におきましては、売上高は226百万円（前年同四半期比32.3%減）、セグメント利益は6百万円（前年同四半期比82.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は24,721百万円となり、前連結会計年度末と比較して、1,821百万円減少いたしました。これは主に、有価証券が752百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が1,168百万円、現金及び預金が478百万円、電子記録債権が417百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は4,608百万円となり、前連結会計年度末と比較して、1,282百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が801百万円、未払法人税等が52百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は20,113百万円となり、前連結会計年度末と比較して、539百万円減少いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が265百万円、利益剰余金が253百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は72.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して、113百万円増加し、8,276百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は1,149百万円（前年同四半期比4.4%増）となりました。

これは主に、仕入債務の減少額745百万円などがあったものの、売上債権の減少額1,504百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は811百万円（前年同四半期比145.5%増）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出616百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は67百万円（前年同四半期比177.0%増）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入98百万円などがあったものの、配当金の支払額91百万円、長期借入金の返済による支出59百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、これまで「未定」としておりました通期連結業績予想につきましては、2020年10月14日公表の「2021年2月期通期連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日における入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって、予想と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,946,669	7,468,593
受取手形及び売掛金	3,727,863	2,559,044
電子記録債権	1,185,916	768,411
有価証券	371,766	1,124,386
商品及び製品	1,680,538	1,460,386
仕掛品	585,574	551,055
原材料及び貯蔵品	470,292	478,554
その他	296,988	392,190
貸倒引当金	△67,756	△62,137
流動資産合計	16,197,852	14,740,486
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,017,406	1,903,581
機械装置及び運搬具(純額)	4,287,010	4,204,183
土地	1,400,471	1,445,341
建設仮勘定	115,205	37,691
その他(純額)	213,161	195,689
有形固定資産合計	8,033,255	7,786,486
無形固定資産	266,381	257,024
投資その他の資産		
投資有価証券	1,398,546	1,322,988
長期貸付金	4,510	5,109
繰延税金資産	484,809	457,328
その他	189,890	184,263
貸倒引当金	△31,758	△31,758
投資その他の資産合計	2,045,999	1,937,932
固定資産合計	10,345,635	9,981,442
資産合計	26,543,488	24,721,929

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,581,771	780,610
短期借入金	735,423	723,892
1年内返済予定の長期借入金	119,866	104,021
未払法人税等	111,851	59,448
賞与引当金	130,422	166,904
役員賞与引当金	13,130	—
その他	1,685,939	1,280,133
流動負債合計	4,378,405	3,115,012
固定負債		
長期借入金	57,454	103,116
繰延税金負債	5,656	—
退職給付に係る負債	1,258,665	1,202,405
その他	190,989	188,270
固定負債合計	1,512,766	1,493,792
負債合計	5,891,171	4,608,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,882,016	2,882,016
資本剰余金	4,162,607	4,162,614
利益剰余金	13,562,331	13,309,121
自己株式	△918,014	△918,285
株主資本合計	19,688,939	19,435,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	255,033	282,768
為替換算調整勘定	△313,153	△578,974
退職給付に係る調整累計額	△1,237,222	△1,150,951
その他の包括利益累計額合計	△1,295,342	△1,447,157
非支配株主持分	2,258,719	2,124,814
純資産合計	20,652,316	20,113,124
負債純資産合計	26,543,488	24,721,929

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	10,833,498	8,127,557
売上原価	8,297,087	6,481,723
売上総利益	2,536,410	1,645,834
販売費及び一般管理費	1,888,621	1,867,543
営業利益又は営業損失(△)	647,789	△221,708
営業外収益		
受取利息	30,256	21,521
受取配当金	17,115	15,094
持分法による投資利益	62,219	—
技術指導料	21,650	40,886
その他	42,861	52,959
営業外収益合計	174,103	130,461
営業外費用		
支払利息	6,816	4,446
売上割引	561	365
為替差損	68,670	18,726
持分法による投資損失	—	19,514
その他	1,053	261
営業外費用合計	77,102	43,314
経常利益又は経常損失(△)	744,790	△134,561
特別利益		
固定資産売却益	19,486	443
特別利益合計	19,486	443
特別損失		
固定資産除売却損	3,960	714
投資有価証券評価損	—	26,199
特別損失合計	3,960	26,914
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	760,315	△161,032
法人税、住民税及び事業税	187,218	51,131
法人税等調整額	127,813	△16,777
法人税等合計	315,031	34,353
四半期純利益又は四半期純損失(△)	445,283	△195,386
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	32,380	△52,240
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	412,903	△143,145

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	445,283	△195,386
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,397	27,734
為替換算調整勘定	△145,538	△326,606
退職給付に係る調整額	72,999	87,275
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,872	△5,328
その他の包括利益合計	△146,808	△216,924
四半期包括利益	298,475	△412,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	275,554	△294,960
非支配株主に係る四半期包括利益	22,921	△117,349

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	760,315	△161,032
減価償却費	462,963	519,484
持分法による投資損益(△は益)	△62,219	19,514
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△32,642	△39,937
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,910	△13,130
賞与引当金の増減額(△は減少)	38,963	36,482
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△156	△3,741
受取利息及び受取配当金	△47,372	△36,615
支払利息	6,816	4,446
有形固定資産除売却損益(△は益)	△15,525	270
投資有価証券評価損益(△は益)	—	26,199
売上債権の増減額(△は増加)	480,376	1,504,748
たな卸資産の増減額(△は増加)	97,985	173,452
仕入債務の増減額(△は減少)	△292,804	△745,572
その他	△117,147	△79,135
小計	1,262,643	1,205,435
利息及び配当金の受取額	134,028	36,563
利息の支払額	△6,829	△2,278
法人税等の支払額	△288,570	△89,743
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,101,272	1,149,977
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	154,000	—
有価証券の取得による支出	△163,588	△209,945
有価証券の売却及び償還による収入	111,231	55,128
有形固定資産の取得による支出	△412,033	△616,331
有形固定資産の売却による収入	19,950	3,736
貸付けによる支出	△4,876	△1,391
貸付金の回収による収入	612	1,027
その他	△35,852	△43,670
投資活動によるキャッシュ・フロー	△330,555	△811,445
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	119,999	△10,853
長期借入れによる収入	—	98,871
長期借入金の返済による支出	△75,276	△59,896
自己株式の売却による収入	—	107
自己株式の取得による支出	△1,144	△371
配当金の支払額	△92,119	△91,612
非支配株主からの払込みによる収入	35,500	—
非支配株主への配当金の支払額	△10,453	△2,783
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△718	△529
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,212	△67,068
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30,597	△157,613
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	715,907	113,849
現金及び現金同等物の期首残高	6,134,712	8,162,636
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,850,619	8,276,486

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社グループの主要な取引先であります自動車産業界におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により当連結会計年度の第2四半期連結会計期間以降につきまして、一時的な需要の低下が見込まれております。

このような状況においては、感染の拡大が収束し、経済活動が再開することにもない、徐々に回復し、翌連結会計年度以降につきましては、当該感染症が拡大する前の水準に概ね回復していくものと仮定し、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等にかかる会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定は、今後の当該感染症の収束時期に左右されることから、将来における実績は、仮定に基づく見積りから乖離する可能性があります。

(新型コロナウイルス感染症に関するその他の事項)

新型コロナウイルス感染症の影響にともない、休業を実施したことにより支給した休業手当等について、雇用調整助成金の特例措置の適用を受け、助成金の支給見込額51,000千円を販売費及び一般管理費ならびに当期製造費用の給料手当から控除しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年3月1日 至2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	アジア	北米・中米	オセアニア	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,667,306	3,036,860	1,167,145	628,108	10,499,419	334,078	10,833,498	—	10,833,498
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,100,321	396,999	3,055	—	1,500,377	11,567	1,511,945	△1,511,945	—
計	6,767,627	3,433,860	1,170,201	628,108	11,999,797	345,646	12,345,443	△1,511,945	10,833,498
セグメント利益	409,380	114,546	69,033	22,210	615,171	35,498	650,670	△2,881	647,789

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年3月1日 至2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	アジア	北米・中米	オセアニア	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	4,098,053	2,385,763	736,895	680,647	7,901,360	226,197	8,127,557	—	8,127,557
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	864,384	279,897	784	—	1,145,067	5,677	1,150,744	△1,150,744	—
計	4,962,438	2,665,661	737,680	680,647	9,046,427	231,874	9,278,302	△1,150,744	8,127,557
セグメント利益 又は損失(△)	△212,267	△127,369	7,828	40,389	△291,418	6,291	△285,126	63,418	△221,708

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。